



平成30年11月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年7月6日

上場会社名 岡野バルブ製造株式会社
 コード番号 6492 URL <http://www.okano-valve.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岡野 正紀
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長 (氏名) 木村 浩一
 四半期報告書提出予定日 平成30年7月13日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東 福
 TEL 093-372-9215

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年11月期第2四半期の連結業績(平成29年12月1日～平成30年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年11月期第2四半期	3,517	3.1	43		2		234	
29年11月期第2四半期	3,412	2.7	129		15		22	

(注) 包括利益 30年11月期第2四半期 237百万円 (%) 29年11月期第2四半期 9百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年11月期第2四半期	134.90	
29年11月期第2四半期	12.89	

当社は平成29年6月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたものと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年11月期第2四半期	13,976	9,625	68.9
29年11月期	14,126	9,422	66.7

(参考) 自己資本 30年11月期第2四半期 9,625百万円 29年11月期 9,422百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年11月期		0.00		20.00	20.00
30年11月期		0.00			
30年11月期(予想)				20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年11月期の連結業績予想(平成29年12月1日～平成30年11月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,150	1.9	170	27.5	240	35.8	390	101.1	224.73

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年11月期2Q	1,793,000 株	29年11月期	1,793,000 株
期末自己株式数	30年11月期2Q	57,423 株	29年11月期	57,343 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年11月期2Q	1,735,651 株	29年11月期2Q	1,735,917 株

当社は平成29年6月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたものと仮定し、期末発行済株式数および期中平均株式数を算定しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信〔添付資料〕2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善を背景に緩やかな景気回復が続いている一方で、米国経済政策をはじめ海外における政治・経済情勢の動向など、先行き不安定な状況が続いております。

発電プラント用バルブの製造販売およびメンテナンスを主要事業とする当社グループにおきましては、国内原子力発電所再稼働の動向が不透明であることから、引き続き厳しい事業環境での活動が続きました。

このような事業環境の中、バルブ事業におきましては、竹原火力発電所および真岡発電所などの新設火力発電所向けのほか、川内原子力発電所向け震災対策弁の販売に注力した結果、前年同期に比べ増収となりました。

一方、メンテナンス事業におきましては、上期の主力案件として予定しておりました女川原子力発電所3号機点検工事の下期への繰延べが大きく影響し、前年同期に比べ大幅な減収となりました。

損益面におきましては、メンテナンス事業での主力案件が繰延べとなったほか、連結子会社における製造コスト上昇により、第1四半期に引き続き営業損失を計上いたしました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高3,517百万円（前年同期比3.1%増）、営業損失43百万円（前年同期は営業損失129百万円）、経常利益2百万円（前年同期は経常損失15百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益234百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失22百万円）となりました。なお、親会社株主に帰属する四半期純利益については、平成30年3月9日に公表いたしました国からの補償金受領349百万円を含んでおります。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末と比べ150百万円減少し、13,976百万円となりました。この主な要因は、建物及び構築物が1,240百万円、機械装置及び運搬具が1,199百万円増加した一方で、現金及び預金が1,910百万円、受取手形及び売掛金が751百万円減少したことによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末と比べ353百万円減少し、4,351百万円となりました。この主な要因は、支払手形及び買掛金が324百万円、未払法人税等が66百万円、減少したことによるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末と比べ202百万円増加し、9,625百万円となりました。この主な要因は利益剰余金が199百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第3四半期以降の売上高におきましては、バルブ事業については引き続き新設の火力発電所向け販売が中心となるほか、島根原子力発電所2号機向け震災対策弁等の販売を予定しております。メンテナンス事業については、東通原子力発電所および福島第一原子力発電所向け点検工事のほか、女川原子力発電所の震災対策工事などを予定しております。

損益面におきましては、メンテナンス事業において、収益性の高い東北地区の原子力発電所点検工事案件などを予定していることにより、大幅に改善されると予想しております。

これらの結果、現時点においては平成30年6月27日に修正いたしました通期業績予想数値に変更はございません。

ただし、この予想および進捗は、今後の受注環境や顧客納期の変更等、様々な要因により変動する可能性を含んでおります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年11月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,488,192	2,577,578
受取手形及び売掛金	4,847,938	4,096,757
製品	147,825	120,345
仕掛品	1,684,835	1,736,725
原材料	91,311	93,642
その他	236,739	329,228
流動資産合計	11,496,844	8,954,276
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	513,397	1,754,346
機械装置及び運搬具(純額)	846,576	2,046,498
その他(純額)	438,522	387,637
有形固定資産合計	1,798,497	4,188,482
無形固定資産		
	20,230	16,343
投資その他の資産		
投資有価証券	525,764	535,719
繰延税金資産	191,546	190,469
その他	97,298	94,741
貸倒引当金	△3,600	△3,600
投資その他の資産合計	811,009	817,330
固定資産合計	2,629,736	5,022,156
資産合計	14,126,581	13,976,433

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年11月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年5月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	603,202	278,858
未払費用	325,668	297,460
未払法人税等	173,205	106,209
賞与引当金	27,330	30,660
その他の引当金	21,058	20,000
その他	124,415	188,558
流動負債合計	1,274,878	921,746
固定負債		
長期借入金	2,500,000	2,500,000
役員退職慰労引当金	248,051	256,263
退職給付に係る負債	681,530	673,406
固定負債合計	3,429,581	3,429,669
負債合計	4,704,460	4,351,416
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,286,250	1,286,250
資本剰余金	543,750	543,750
利益剰余金	7,741,526	7,940,958
自己株式	△198,324	△198,437
株主資本合計	9,373,202	9,572,520
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	81,399	78,432
退職給付に係る調整累計額	△32,480	△25,935
その他の包括利益累計額合計	48,918	52,496
純資産合計	9,422,121	9,625,016
負債純資産合計	14,126,581	13,976,433

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年12月1日 至平成29年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年12月1日 至平成30年5月31日)
売上高	3,412,137	3,517,046
売上原価	2,928,487	2,974,831
売上総利益	483,650	542,214
販売費及び一般管理費		
役員報酬	93,011	91,078
給料手当及び賞与	199,213	192,737
賞与引当金繰入額	400	680
退職給付費用	12,619	11,203
役員退職慰労引当金繰入額	8,480	8,212
減価償却費	14,292	13,389
その他	285,072	268,018
販売費及び一般管理費合計	613,089	585,319
営業損失(△)	△129,439	△43,104
営業外収益		
受取利息	58	62
受取配当金	3,351	4,421
持分法による投資利益	9,511	14,227
受取賃貸料	14,020	13,903
補助金収入	1,403	14,091
受取補償金	78,241	-
その他	11,707	7,119
営業外収益合計	118,294	53,824
営業外費用		
支払利息	211	4,219
減価償却費	1,829	1,829
固定資産除却損	2,787	189
その他	3	2,247
営業外費用合計	4,832	8,485
経常利益又は経常損失(△)	△15,976	2,234
特別利益		
受取損失補償金	-	349,851
特別利益合計	-	349,851
特別損失		
固定資産除却損	7,792	12,099
賃貸借契約解約損	-	17,760
特別損失合計	7,792	29,859
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△23,769	322,226
法人税、住民税及び事業税	26,050	93,550
法人税等調整額	△27,443	△5,468
法人税等合計	△1,393	88,081
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△22,376	234,144
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△22,376	234,144

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年12月1日 至平成29年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年12月1日 至平成30年5月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△22,376	234,144
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,689	△2,967
退職給付に係る調整額	8,908	6,544
その他の包括利益合計	12,597	3,577
四半期包括利益	△9,778	237,722
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△9,778	237,722
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年12月1日 至平成29年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年12月1日 至平成30年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△23,769	322,226
減価償却費	160,167	204,906
賞与引当金の増減額(△は減少)	460	3,330
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△36,909	1,278
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	3,011	8,212
受取利息及び受取配当金	△3,409	△4,484
支払利息	211	4,219
持分法による投資損益(△は益)	△9,511	△14,227
補助金収入	△1,403	△14,091
受取補償金	△78,241	—
受取損失補償金	—	△349,851
固定資産除却損	10,580	12,288
賃貸借契約解約損	—	17,760
売上債権の増減額(△は増加)	1,463,500	751,181
たな卸資産の増減額(△は増加)	△689,764	△26,739
仕入債務の増減額(△は減少)	248,654	△324,343
その他	△107,479	△176,048
小計	936,095	415,618
利息及び配当金の受取額	3,409	4,484
利息の支払額	△211	△4,219
補助金の受取額	1,403	—
補償金の受取額	78,241	349,851
賃貸借契約解約金の支払額	—	△15,840
法人税等の支払額	△76,362	△139,235
営業活動によるキャッシュ・フロー	942,575	610,659
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△7	—
有形固定資産の取得による支出	△144,390	△2,295,411
固定資産の除却による支出	△2,856	△42,788
無形固定資産の取得による支出	△4,164	—
補助金の受取額	—	14,091
投資活動によるキャッシュ・フロー	△151,419	△2,324,108
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△10,562	△2,495
配当金の支払額	△34,483	△34,562
自己株式の純増減額(△は増加)	△244	△113
財務活動によるキャッシュ・フロー	△45,290	△37,172
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	745,866	△1,750,620
現金及び現金同等物の期首残高	1,409,797	4,168,153
現金及び現金同等物の四半期末残高	※ 2,155,663	※ 2,417,533

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成28年12月1日至平成29年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	バルブ事業	メンテナンス 事業	計		
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	1,788,467	1,623,670	3,412,137	—	3,412,137
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,788,467	1,623,670	3,412,137	—	3,412,137
セグメント利益	83,725	91,206	174,932	△304,371	△129,439

(注) 1. セグメント利益の調整額△304,371千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用です。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成29年12月1日至平成30年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	バルブ事業	メンテナンス 事業	計		
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	2,623,557	893,488	3,517,046	—	3,517,046
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,623,557	893,488	3,517,046	—	3,517,046
セグメント利益又は損失 (△)	285,510	△5,627	279,882	△322,987	△43,104

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△322,987千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用です。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。